

第2回 北かわち阜が丘高等学校 学校協議会

日時：平成27年11月9日（月） 15：30～17：00

場所：本校別館2階 ふれあい教室

内容：

1. 校長挨拶
2. 学校協議委員・事務局の自己紹介
3. 本校の取り組み状況について（報告）
 - ・第1学年（言葉遣いの指導、10分前登校、漢字検定全員受験）
 - ・第2学年（生活指導、協調性の育成、進路実現、出席率の向上、学習環境の整備）
 - ・第3学年（進路講習会の実施、キャリア教育、全単位取得、規則の順守）
 - ・教務部（専門コースチームの編成、専門コース科目の内容、ICT機器の利用など）
 - ・生徒指導部（遅刻指導、化粧指導、教員の意識改革）
 - ・進路指導部（受験意識の向上、進路情報提供、就職内定率の向上）
 - ・保健部（検診、専門機関との連携、環境美化、食育、避難訓練）
 - ・総務部（図書館活動、芸術鑑賞、広報、PTA、同窓会など）

4. 協議

【質問】①生活指導における教員の意識の向上のために、こういった取り組みをしているか。

【回答】①遅刻者数減少のために、生徒指導部として遅刻防止週間の設定や、放課後に遅刻者に対して指導をしている。この取り組みを教員全員に広め、学校として取り組んでいこうと考えている。

【質問】②第1学年の漢字検定全員受験について、生徒の意欲の変化はあるか。

【回答】②国語の授業においても漢字の小テストを実施し、意欲は維持し続けている。

追加質問：これからも受験を継続していくか。

回答：予算の関係もあり、今回は模試の受験に力を入れていきたい。

追加質問：他の学年も第1学年のような取り組みをしているか。

回答：第3学年は大学に関する興味・関心を持たせたり、実力測定のために、オープンキャンパスツアーや、模試の受験の喚起をしてきた。第2学年も同様である。

【質問】③中学校では、生徒の自尊感情の成長度合いを見るデータがあるが、高等学校でもそのようなものはあるか。

【回答】③直接的にはないが、スタディ・サポート（全7回）などで生徒の日常生活についてアンケートを行っている。

【質問】④自転車の交通ルール厳格化に伴って何か取り組みはしているか。

【回答】④掲示や資料を配布して注意喚起をしている。また、駐輪場にレインコートを干すスペースを確保した。

【意見】学校全体のマニュアルを作り、「仕事に人をつける」べき。一貫した指導体制が大切である。一方で、指導の一本化は難しい。らしさも大切である。教師像の基本方針を作って阜が丘らしさを生み出してほしい。